

遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（ 建築主体） 工事 （解体工事）

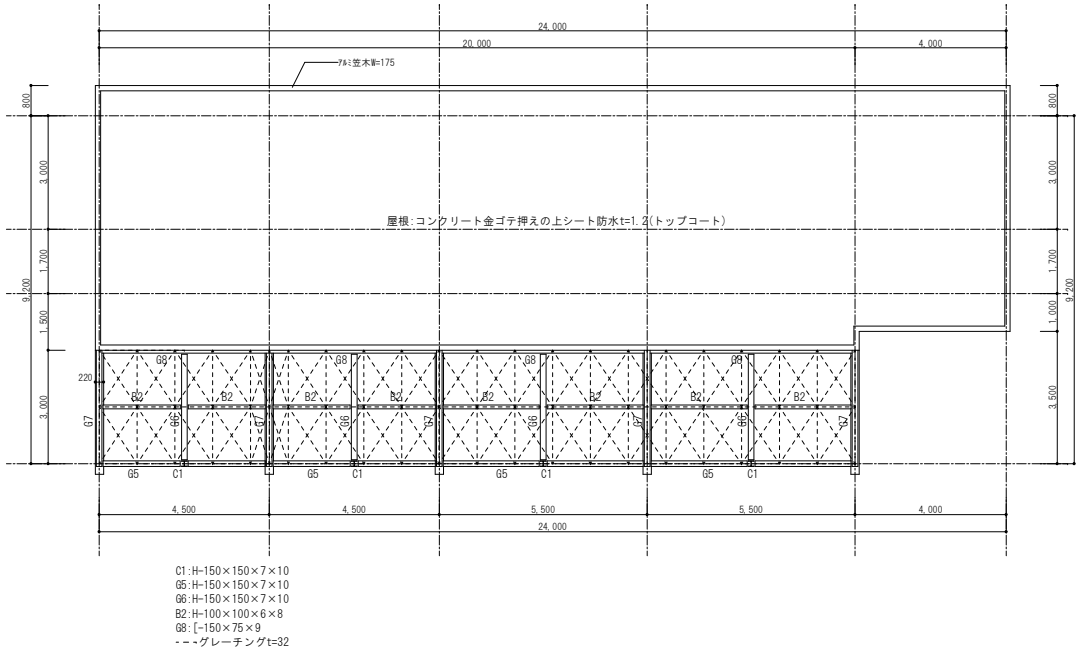
設計図

山梨建築設計監理事業協同組合

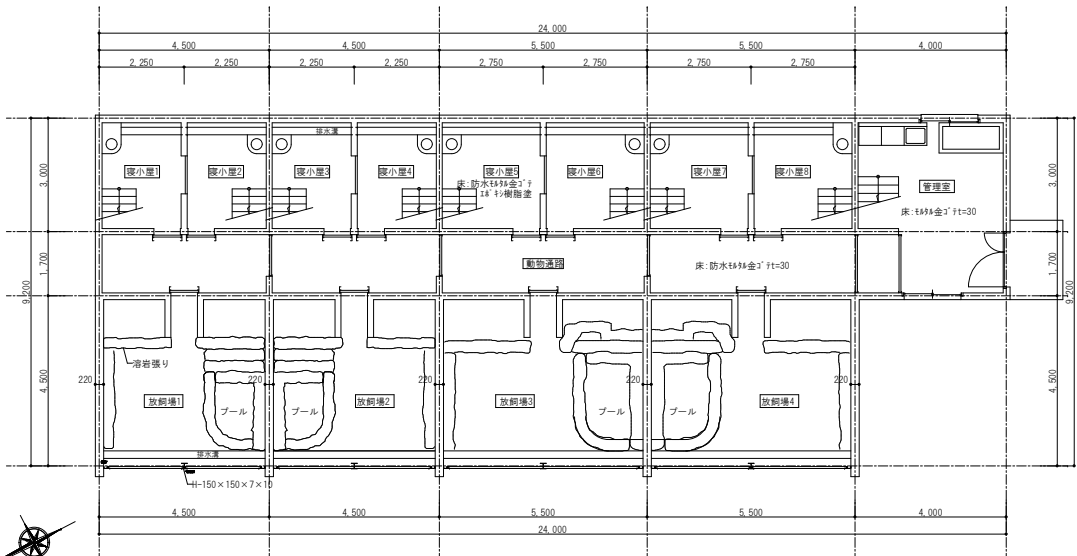
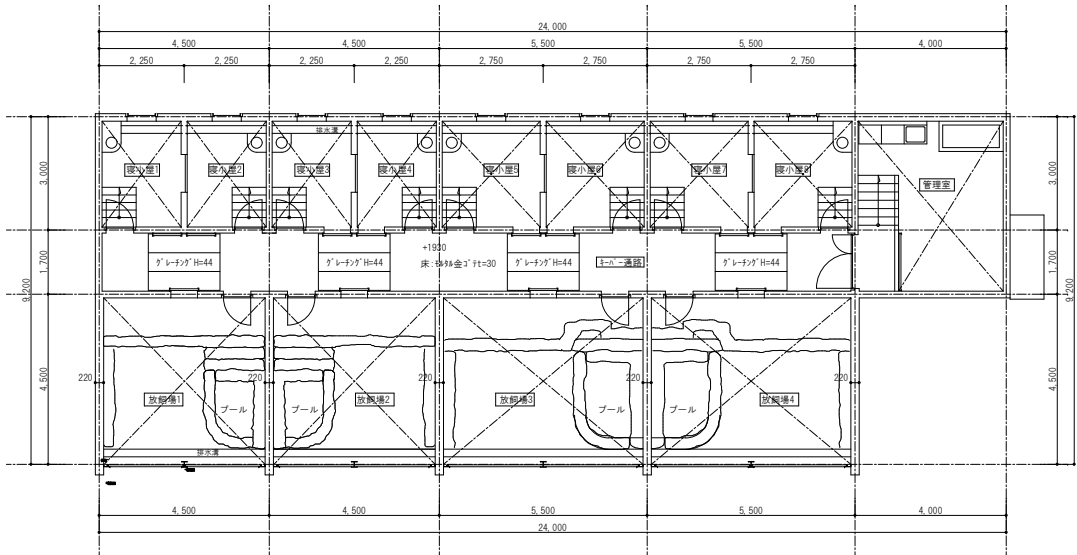
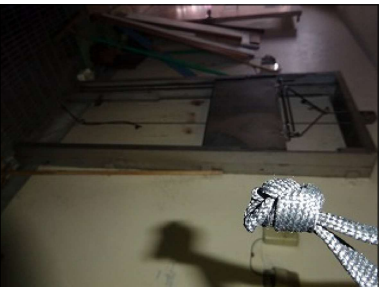
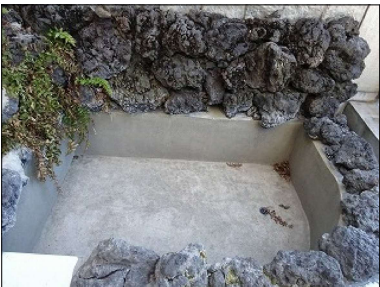
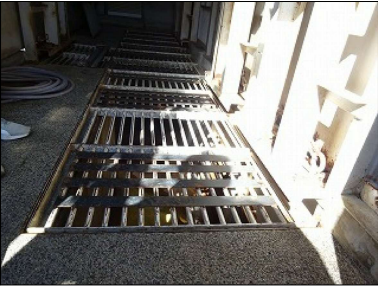
解体撤去図面リスト

図面番号	図面名称
【解体撤去図面】	
K - 0 1	図面リスト
K - 0 2	解体特記仕様書（１）
K - 0 3	解体特記仕様書（２）
K - 0 4	解体撤去配置図・リスト
K - 0 5	解体撤去図-0 1（猛獣舎）
K - 0 6	解体撤去図-0 2（フラミンゴ舎、フクロウ舎）
K - 0 7	解体撤去図-0 3（ペンギン舎、ビーバー舎）
K - 0 8	解体撤去図-0 4（ワラビー舎）
K - 0 9	解体撤去図-0 5（フェンス各種、公園管理事務所 他）

6	②	除去工事 共通事項	専門工事業者 アスベスト含有建材の除去を直接行う専門業者については、工事に 相応した技術を有することを証明する書類を監督員に提出する。 作業主任者の選出 石綿作業主任技能講習又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者 技能講習を終了したものの中から、「石綿作業主任者」を選任しなければ ならない。 除去作業者の教育 作業者は、就業時に石綿則第27条に基づく教育を受けたものとする。 また、一般健康診断、じん肺健康診断を受診したものとし、肺機能に 異常のないものとする。 特別管理産業廃棄物管理責任者の選出 排出業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有するものを 選任し管理しなければならない。 ただし、アスベスト含有成形板の処理工事を除く。 表示及び掲示 作業場など見やすい箇所に次の表示及び掲示を行う。 ※ アスベスト作業主任者名と職務内容 ※ 関係者以外立入禁止 ※ 喫煙・飲食の禁止 ※ 「アスベスト除去作業中」の表示 ※ アスベストの有害性 ※ 取り扱い上の注意事項 ※ 使用すべき保護具 周辺住民の見やすい箇所に以下の表示を行う。 ※ 「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ（労働基準監督署への 届出内容、粉じん飛散抑制装置、曝露防止措置等）」 保護具、保護衣 作業内容に応じた、呼吸用保護具、保護めがねを使用すること。 除去したアスベスト含有物の保管、運搬等 ※ 他の内装材、廃棄物等と分別保管 ※ 保管場所での飛散防止を施す。また、アスベスト成形版を運搬する 場合は、運搬車両の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。 ※ アスベスト等の保管場所である旨の表示を行う。 アスベスト含有吹き付け材の除去工事 ・ 行う（下地調整材：レベル3） ※ 行わない 適用範囲 ※ 図示 ・ 作業場等の隔離等 ※ 作業場は以下によるものとし負圧除じん機にて負圧状態により 飛散防止をすること。 隔離シートの性能 ※ 床面 ※ 0.15mm以上のプラスチックシート等で二重 ※ 壁面 ※ 0.08mm以上のプラスチックシート等 ただし、（財）日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による 「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術（除去）」の審査証明書 （以下、「審査証明書」という。）を取得している工法と同等の飛散 防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督員の 承諾を得ること。 セキュリティゾーンの設置 ※ 下表による 適用 室名 状態 ※ 更衣室 ※ 更衣ロッカー ※ 新品の保護具 ※ 呼吸用保護具保管箱 ※ 洗顔、うがい設備 ※ 洗淨室 負圧 ※ エアシャワー ※ 前室 負圧 ※ 温水シャワー（退場時） ※ 高性能真空掃除機 ※ 使用済み保護衣保管かご ただし、（財）日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による 「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術（除去）」の審査証明書 （以下、「審査証明書」という。）を取得している工法と同等の飛散 防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督員の 承諾を得ること。 除去物及び汚染等 処理方法 ※ 密封処理（二重袋梱包） 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空 掃除機フィルタ、除じん機フィルタについても密封処理を行う。 ・ セメント固化 アスベスト含有保温材の除去工事 ※ 行う ・ 行わない 適用範囲 ※ 工事対象範囲 養生等 ※ 養生シート等を用いて区画し、場外への飛散防止を行う。 掻き落とし、破碎、切断による除去方法 ※ 行わない ・ 行う…この場合は改修標仕<9.1.3>「アスベスト含有吹き付け材の除去」 によること。 除去工法 ※ 粉じん飛散抑制剤などにより湿潤化したあとに、手ばらしによること。 ※ 除去物については改修標仕<9.1.3(2)>により、密封処理とする。	⑤	アスベスト 含有成形板の 除去 アスベスト含有成形板の除去工事 ※ 行う ・ 行わない 適用箇所 ※ 図示及び調査報告書 養生 ※ 作業場は、シート等により囲うこと。 除去工法 ※ 除去は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した 状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破碎された アスベスト含有成形板については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋 に入れる等の飛散防止措置を講ずること。 ⑥	アスベスト 含有仕上塗材 の除去 アスベスト含有仕上塗材の除去工事 ※ 行う ・ 行わない 適用箇所 ※ 図示及び調査報告書 養生 ※ 作業場は、シート等により隔離（負圧不要）を行うこと。 除去工法 ※ 除去は、高圧水洗工法や剥離材を用いる工法等により、湿潤化した 状態で行うこと。 ※ 電動グラインダー等の電動工具により除去を行う場合は、常時湿潤化 した状態で作業を行うこと。 湿潤化が著しく困難な場合は、除じん性能を有する電動工具を使用 するなど粉じんの発散を防止すること。 ※ 除去物については、耐水性プラスチック袋等により、二重で梱包する こと。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
---	---	--------------	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

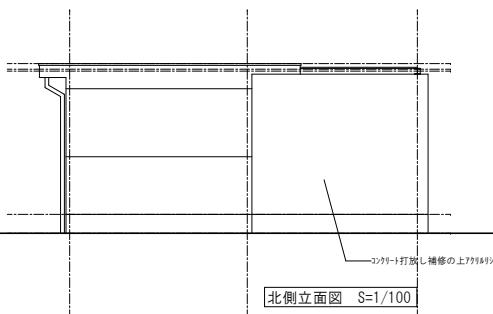
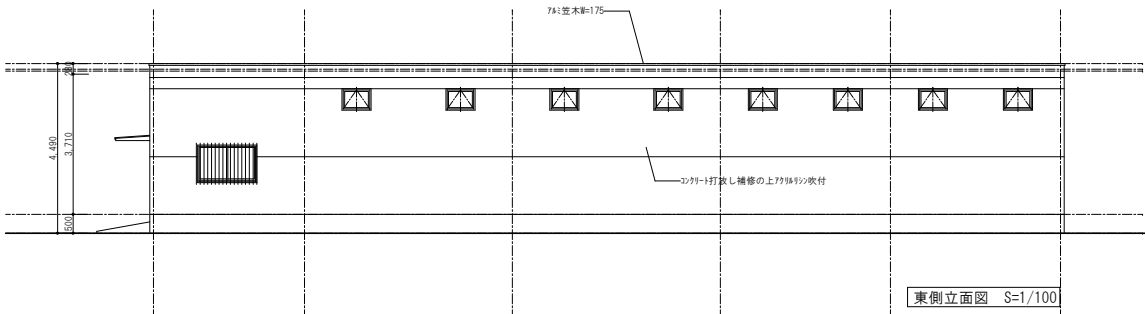
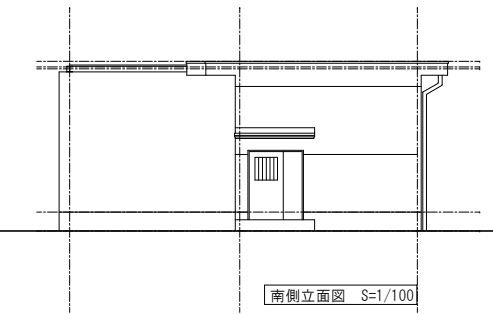
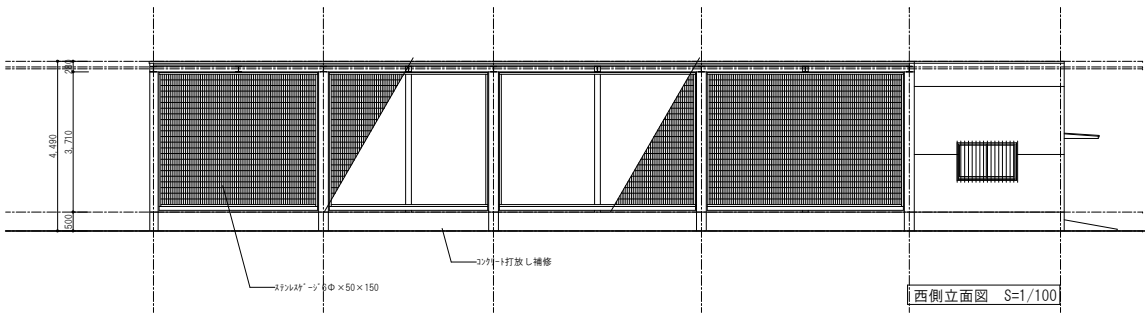


外 部 仕 上 表	
屋 根	合成ゴムシート防水t=1.2高分子防水層仕上材 アルミ笠木W=175
外壁・軒裏	コンクリート打放し補修の上アクリルリシン吹付
基 礎	コンクリート打放し補修 一部モルタル塗り金ゴテ(放飼場前面)
そ の 他	樋：VP100ΦVP塗り 出入口土間：コンクリート直押エ(刷毛引き仕上)



内 部 仕 上 表						
	床	巾 木	壁	天 井	室 高	備 考
寝 小 屋	防水モルタル金ゴテt=30の上 エポキシ樹脂塗装t=1.0(ノンスリップ仕上)	防水モルタル 塗り金ゴテt=20 H=100	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	4,090	排水溝W=200・水飲み・餌受け:防水モルタル塗り金ゴテt=20 維持管理用階段:モルタル塗り金ゴテ 照明器具防護カバー
キーパー通路	モルタル塗り金ゴテt=30	モルタル塗り 金ゴテt=20 H=100	モルタル塗り金ゴテt=20 G P 塗 (3回)	コンクリート打放し補修の上アクリルリシン吹付	2,260~2,245	床用グレーチング(メインバーH=44) 索吊りフック(13ΦL=640) 換気扇木枠
動 物 通 路	防水モルタル塗り金ゴテt=30	コンクリート 打放し補修	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	1,200~1,215	
管 理 室	モルタル塗り金ゴテt=30	モルタル塗り 金ゴテt=20	モルタル塗り金ゴテt=20 G P 塗 (3回)	軽量鉄骨下地ジブトーンt=12張り	3,600~3,650	流し・調理台・ガス台:ステンレス 流し場:防水モルタル金ゴテt=20 天井点検口 天井吊りフック
放 飼 場	モルタル塗り金ゴテt=30		コンクリート打放し補修及び擬岩リレーフ打放し補修 の上アクリルリシン吹付	グレーチング(メインバーH=32)		排水溝W=200:モルタル塗り金ゴテt=20 プール:防水モルタル塗り金ゴテt=20 岩山:溶岩300~500Φ

※放飼場内壁・キーパー通路天井アクリルリシン 下地調整材部にクリソタイル1.1%検出(レベル3)

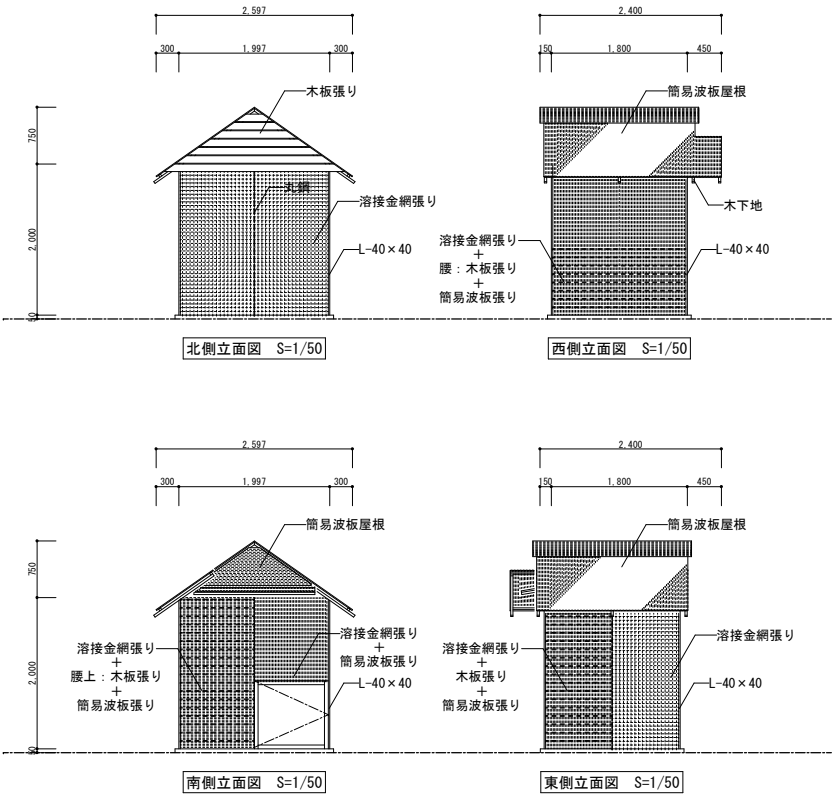
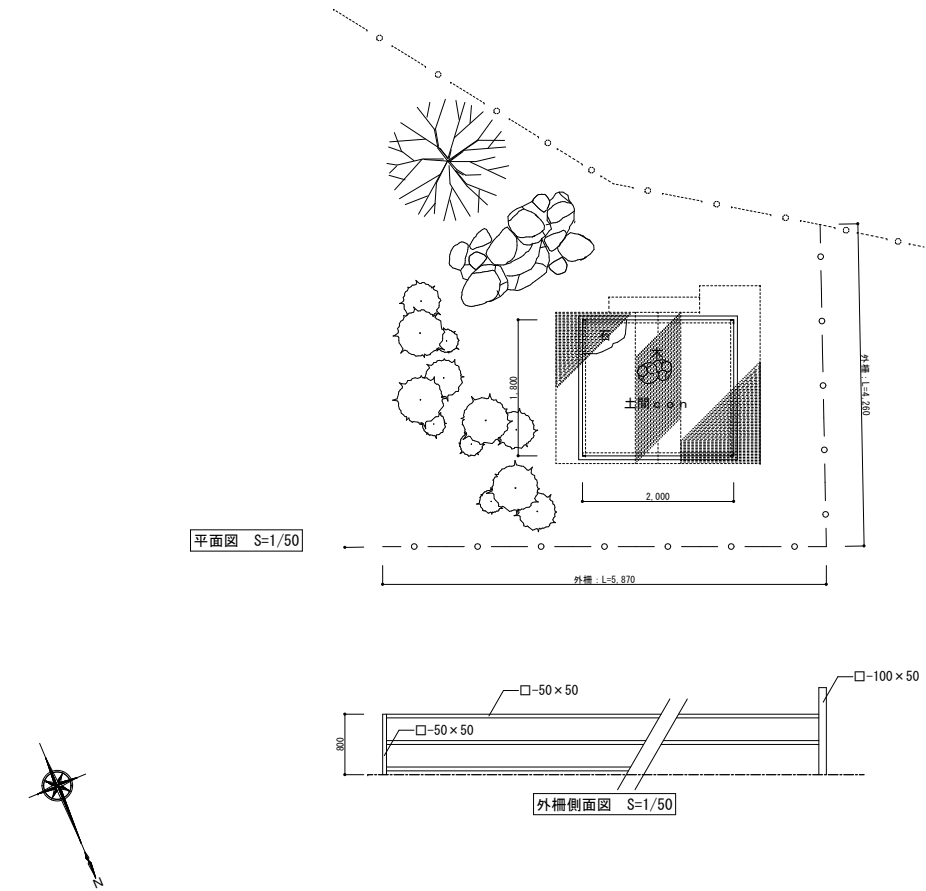
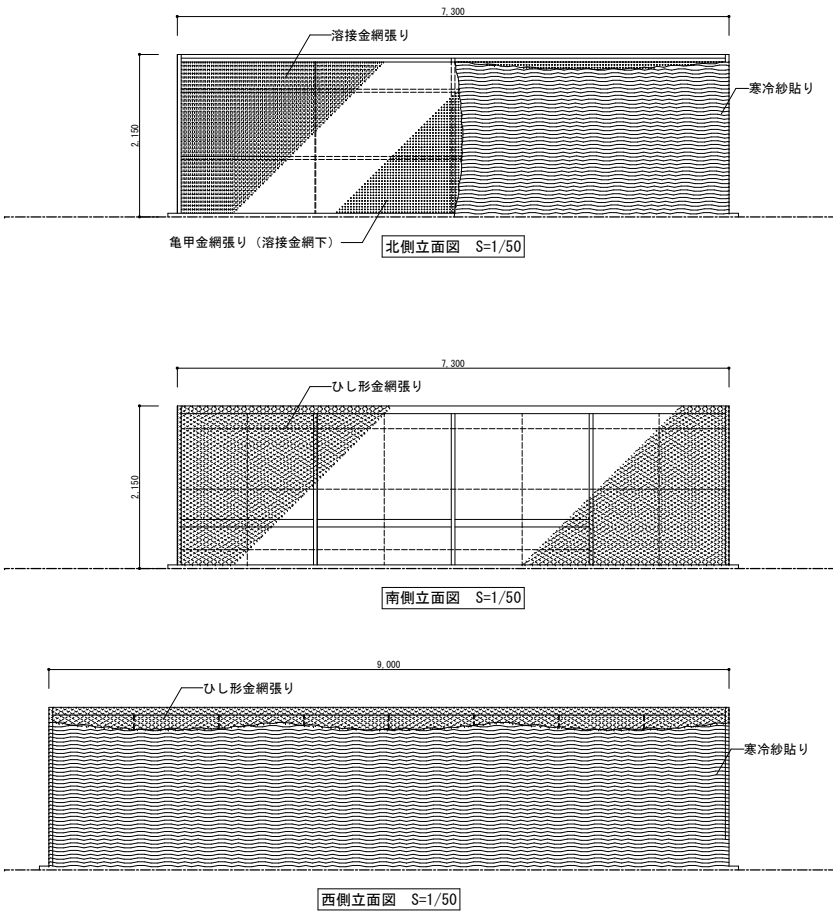
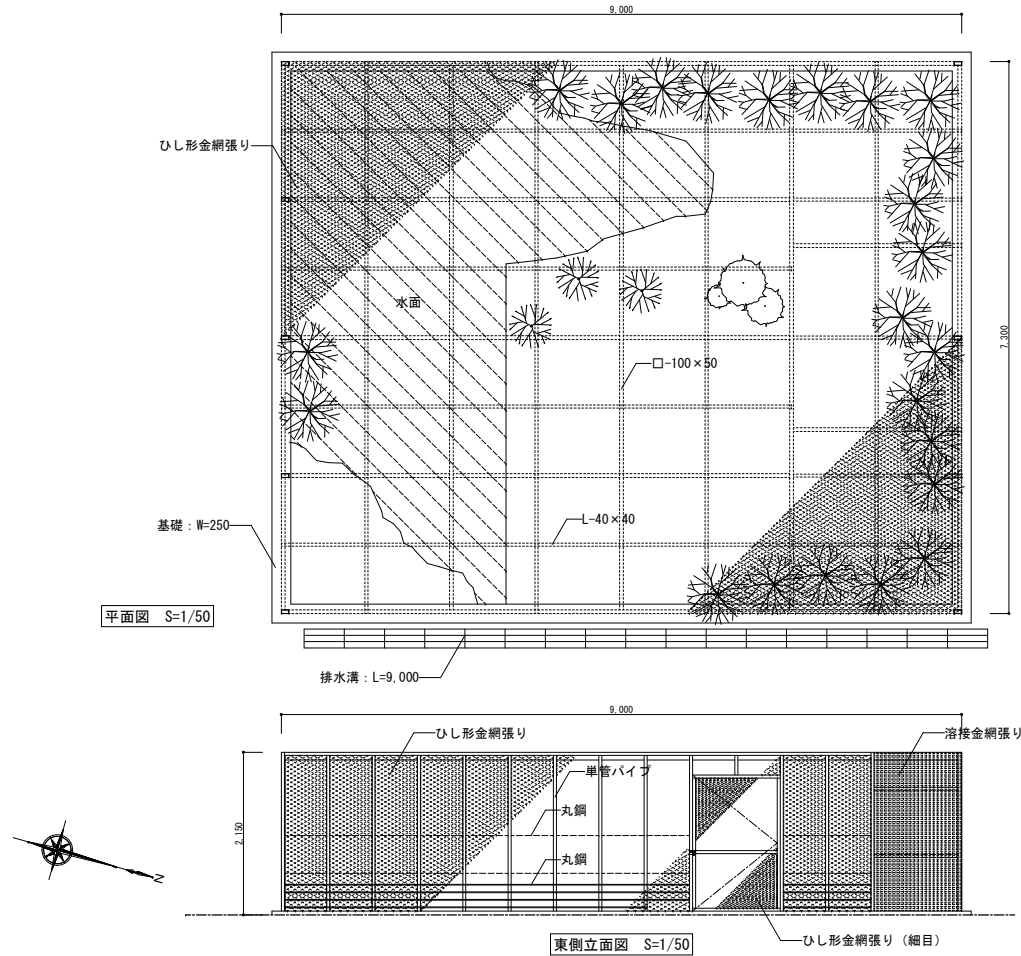


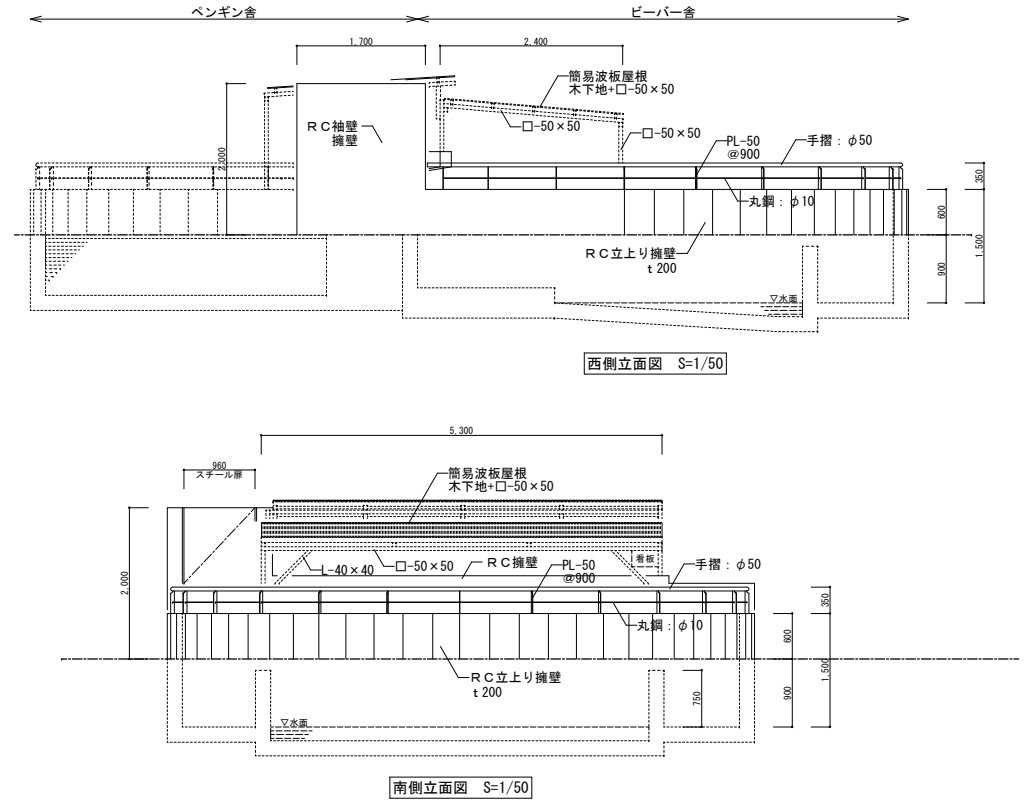
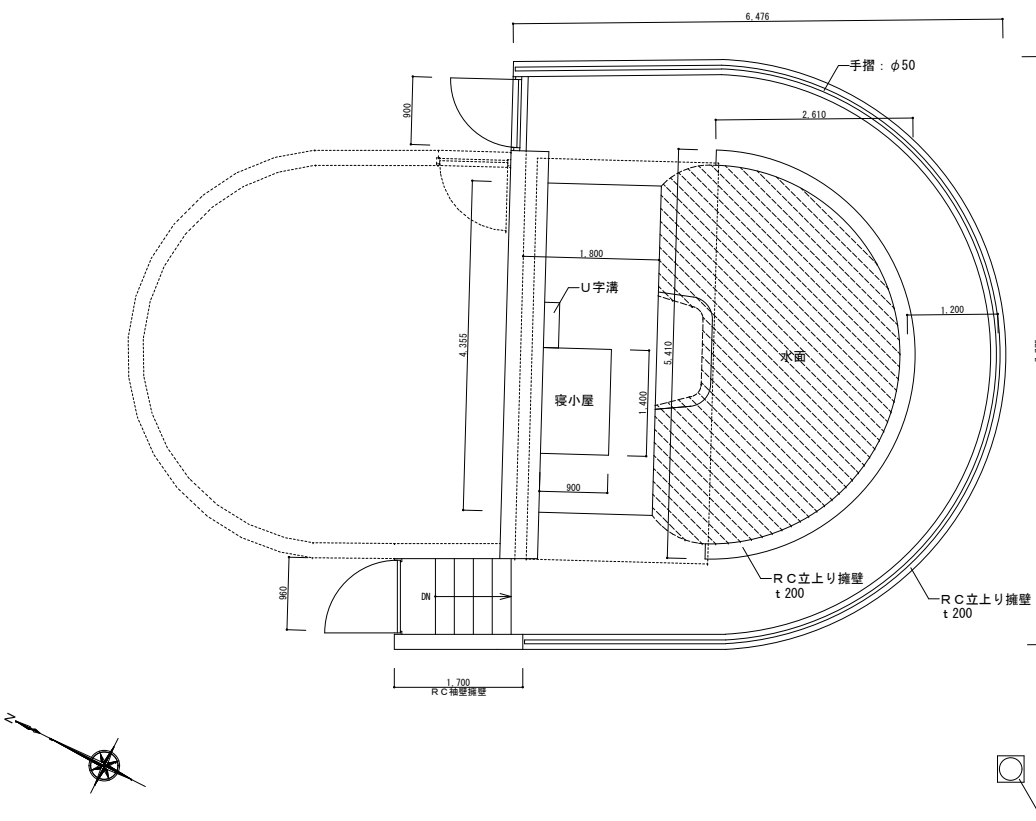
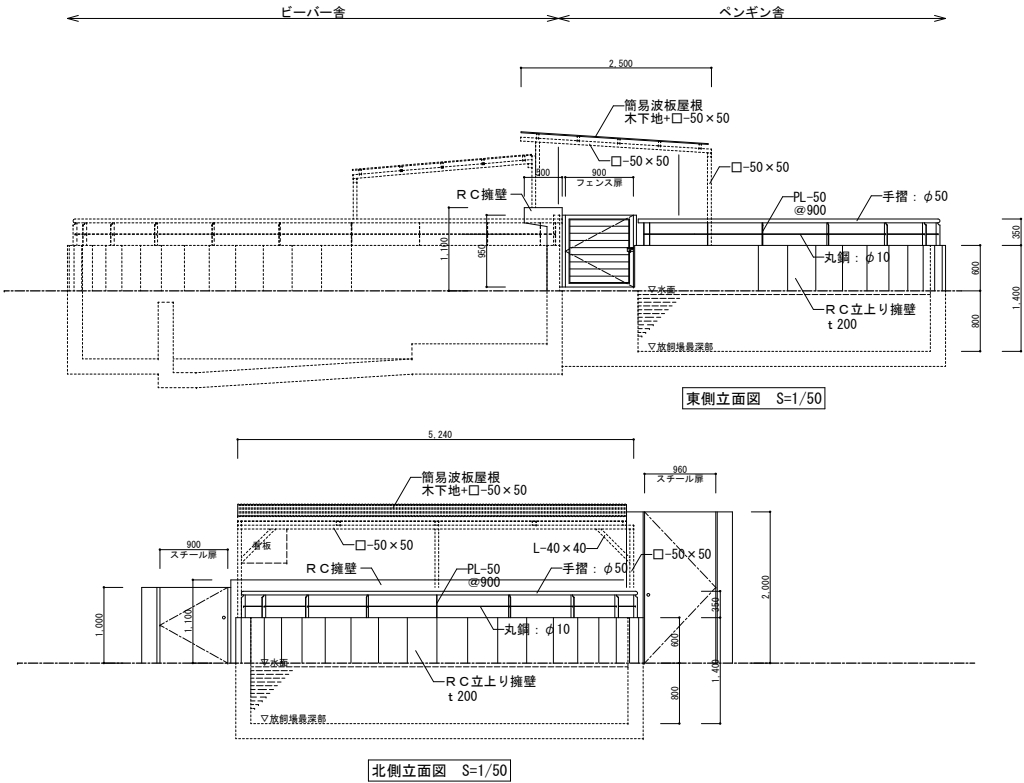
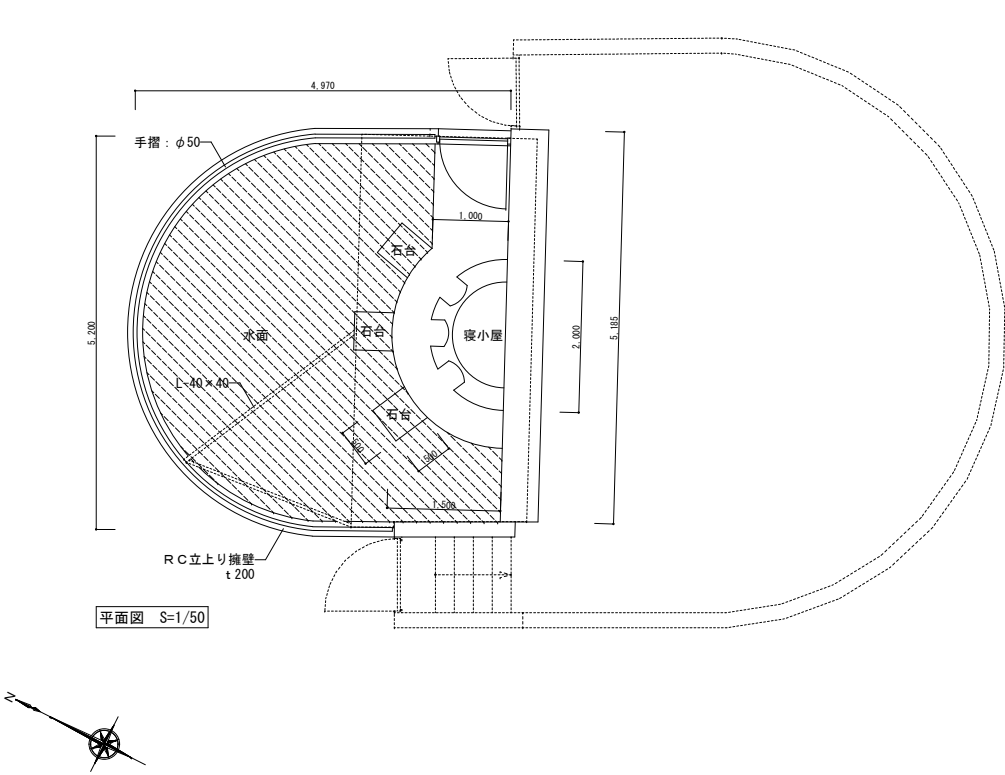
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮 尺
			A1→1/100 A3→1/200 設計年月日

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備(建築主体)工事(解体工事)
図面名称	解体撤去図-0 1(猛獣舎)

K-05
No.





▲汚水ポンプアップ槽

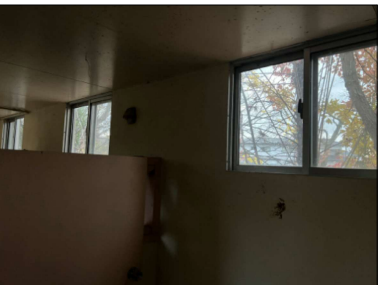
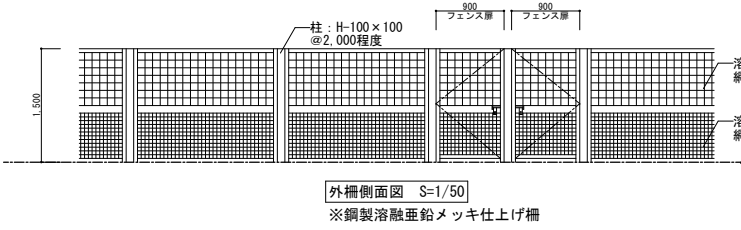
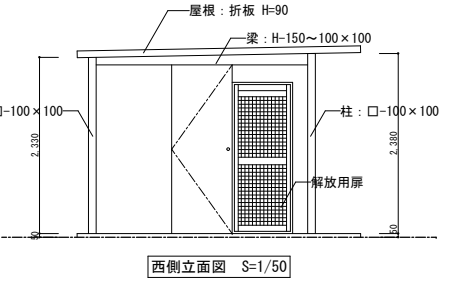
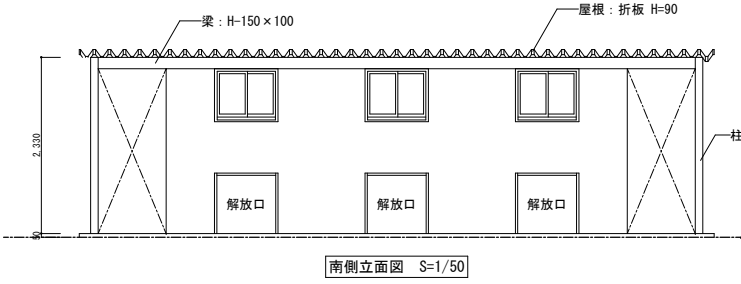
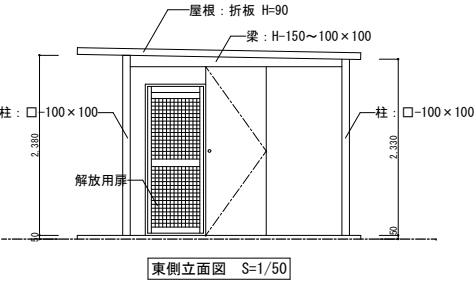
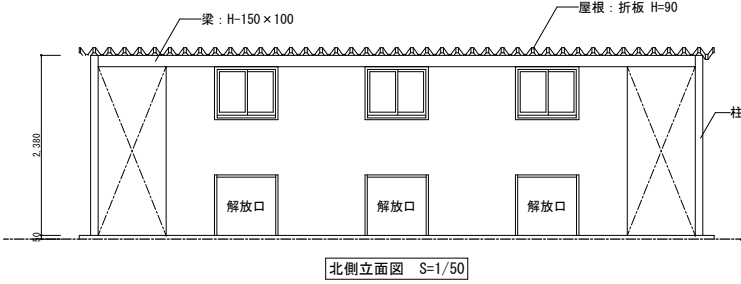
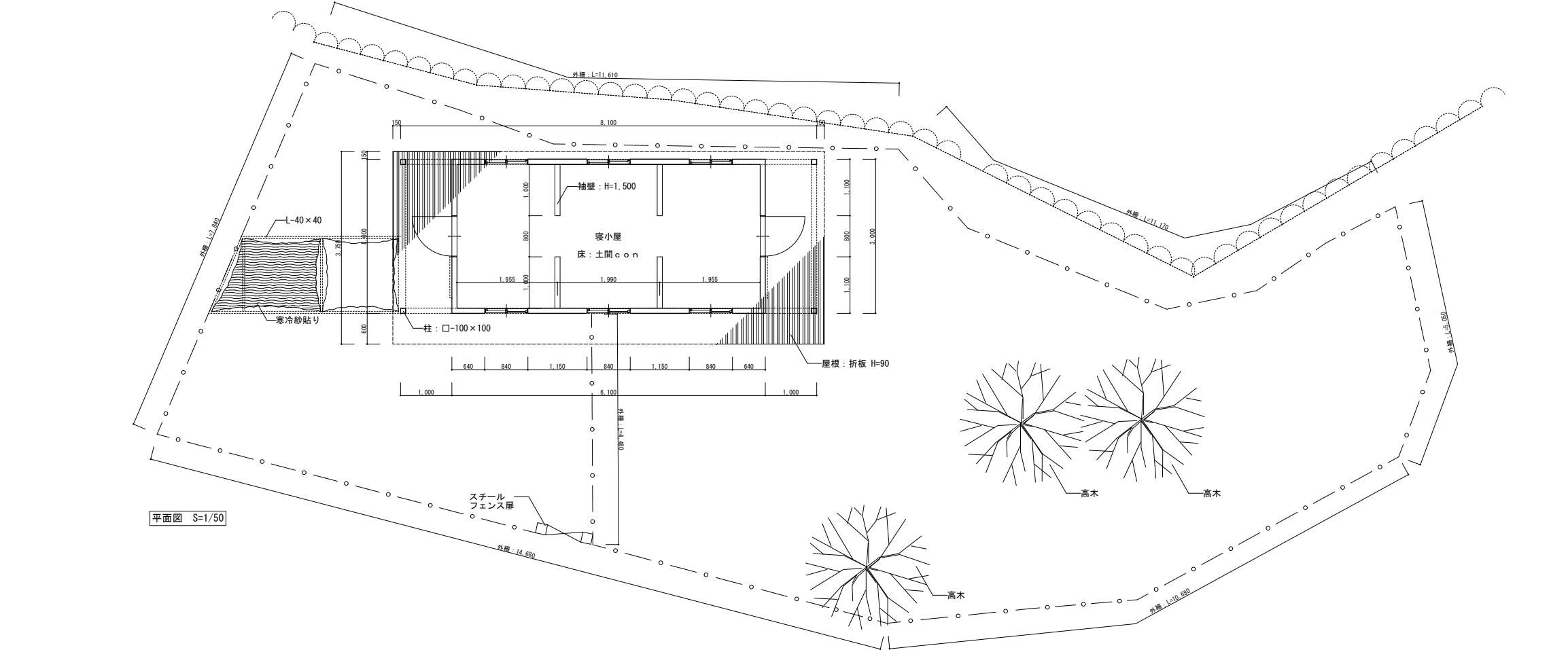


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/50 A3→1/100
			設計年月日

工事名称	遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事（解体工事）
図面名称	解体撤去図-0 3（ペンギン舎、ビーバー舎）

K-07
No.



			承認		設計	担当	縮尺	工事名称 遊亀公園附属動物園第Ⅱ期整備（建築主体）工事（解体工事）	図面名称 解体撤去図-04（ワラビー舎）	K-08 No.
							A1→1/50 A3→1/100 設計年月日			



山梨建築設計監理事業協同組合

